

DeLonghi

取扱説明書

デロンギ アイスクリーム メーカー

Mod. IC4000

ジェラートイタリア



このたびは、デロンギ アイスクリームメーカーをお求めいただきまして、誠にありがとうございました。

製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。また、お読みの後は、保証書と共に大切に保管してください。

も く じ

・安全上の注意	1～2
・各部の名称とはたらき	3
・使用手順	4
・お手入れのしかた	5
・アイスクリームがうまくできない場合	6
・仕様	6
・アフターサービス	裏面

安全上の注意——必ずお守りください

1. ご使用の前に、必ずこの「安全上の注意」を最後までお読みください。
2. ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他人への損害を未然に防止するものです。いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
3. 注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される内容を明示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

4. 各注意事項には、「注意」「禁止」「強制／指示」を示す絵表示が付いています。



：感電注意



：発火注意



：プラグをコンセントから抜く



：分解禁止



：強制／指示



：禁止行為

電源について



注意

- ・電源は、一般家庭用100V・50/60Hzを使用してください。



コンセント、プラグについて



注意

- ・濡れた手で、プラグの抜き差しをしないでください。
- ・プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。また、差し込み口のゆるいコンセントは、絶対に使用しないでください。
- ・プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。
- ・使用時以外は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。

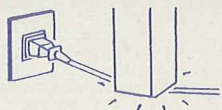


電源コードについて



注意

- ・使用中は電源コードを引っ張ったり、ねじったり、重い物を乗せたり、角に当たったりしないでください。



電源コードについて

⚠ 注意

- ・使用中に電源コード／プラグが異常に熱くなる場合は、直ちに使用を中止し、お求めの販売店が弊社サービスセンター（裏面参照）に点検／修理を依頼してください。
- ・傷付いたり、破損した場合は、お求めの販売店が弊社サービスセンター（裏面参照）に修理／交換を依頼してください。
- ・使用中は、保冷ポットに触れないでください。



使用場所について

⚠ 注意

- ・平なところ（テーブル等）に置いてください。
- ・小さなお子様の手の届かないところでご使用ください。



使用に際して

⚠ 注意

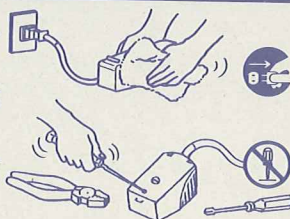
- ・冷凍庫から保冷ポットを取り出す際は鍋づかみやタオル等を使い、絶対に素手で触れないでください。
- ・連続20分以上は、運転しないでください。モーター故障の原因になります。20分以上の運転が必要な場合は、一度スイッチを切り、3分ほど経ってから再びスイッチを入れてください。
- ・本製品は家庭用アイスクリームメーカーです。他の目的／場所で使用しないでください。
- ・保冷ポットを加熱しないでください。
- ・保冷ポットからアイスクリームを取り出す際は木ヘラ等を使い、金属製品はお止めください。
- ・万一、保冷液（保冷ポット内に密封）が漏れても、絶対に口に入れないでください。



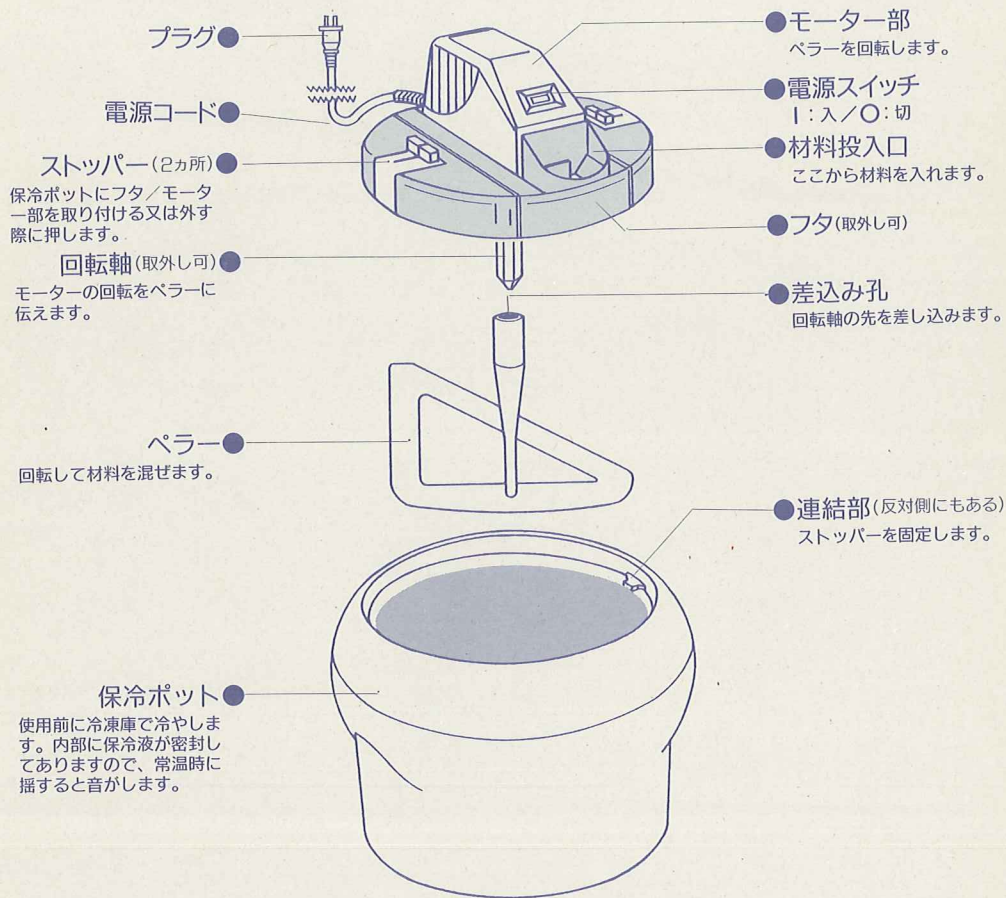
お手入れについて

⚠ 注意

- ・お手入れをする際は、必ずプラグをコンセントから抜いてから行なってください。
- ・モーター部、電源コード／プラグを水に漬けないでください。
- ・ご自分で解体したり、修理／改造するのは、絶対にお止めください。

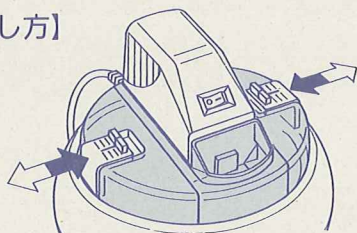


各部の名称とはたらき



モーター部の外し方／取付け方

【外し方】



ストッパー(両方)をカチッというまで内側に押し込み、フタ／モーター部を持ち上げます。

【取付け方】



- ① 保冷ポットにペラーを入れる
- ② 回転軸をペラーの差込み孔に入れて、フタ／モーター部をかぶせる
- ③ ストッパー(2カ所)を連結部に重ねて、カチッというまで外側に押す

使用手順

必ず守っていただきたいこと

- スリースター ******* 以上の冷凍冷蔵庫をご使用ください。
- 冷やすのは保冷ポットだけです。
- 保冷ポットを冷やす際は水分をふき取り、冷凍庫の奥に立てて置き、開口部はふさがないでください。

準備

■保冷ポットを冷凍庫に入れる

保冷ポットが完全に冷えるには、約8時間以上かかります。

※8時間以上冷凍しても、問題はありません。

■アイスクリームの材料

各材料は、新鮮なものを選びます。アイスクリームメーカーに入れる直前まで、冷蔵庫で保管します。

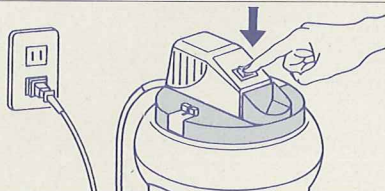
1



保冷ポットを冷凍庫から出し、モーター部を取り付ける

鍋つかみやタオル等を使い、冷凍庫から保冷ポットを取り出し、ペラー、モーター部(フタ付)取り付けます。

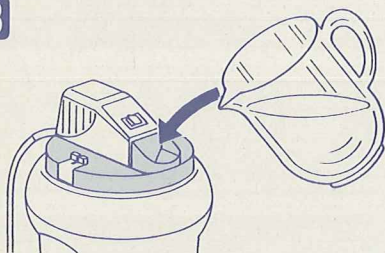
2



プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れる

電源スイッチを入れると、ペラー(モーター)が回転します。※材料は、スイッチを入れた後に投入します。

3



材料を投入する

材料投入口より、アイスクリームの材料(★)を手早く注ぎ入れます。

アイスクリームは材料の質や量にもよりますが、20分～30分ほどで出来上がります。

連続20分以上運転する場合は、一度スイッチを切り、3分ほど経ってから再びスイッチを入れてください。

★分量は、700g以下にしてください。保冷ポットの容量は1.1Lですが、アイスクリームは空気を含み、量が若干ふえます。

4



市販のものに比べると、
やわらかめの出来上がりです。

アイスクリームを取り出す

①電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜く

②フタ/モーター部を外し、ペラーを抜き取る

③木、プラスチックやゴム製(金属製は不可)のへらで、保冷ポットからアイスクリームを取り出す

※かためのアイスクリームがお好みならば、取り出す前に、再度、保冷ポットを冷凍庫に入れてください。

お手入れのしかた

アイスクリームや材料など——生ものが触れる部分は特に清潔にしておくことが大切です。下記の要領でお手入れをしてください。

【保冷ポット、ペラー、フタ】

ご注意

- ・食器洗いおよび乾燥機は使用しないでください。
- ・クレンザー、シンナー、ベンジン等は使用しないでください。
- ・保冷ポットの内壁は傷付き易いので、柔らかいスポンジをご使用ください。
- ・各部品は水気をよく取ってから組み立ててください。

台所食器用洗剤とぬるま湯(40℃以下)で水洗いします。後は、よくすすいで乾かします。

保冷ポットは、開口部を下にして水切りします。

【モーター部、電源コード/プラグ】

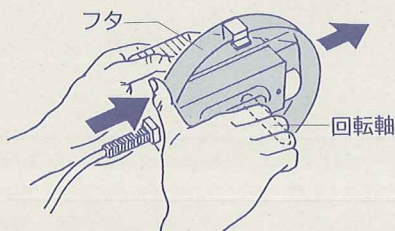
ご注意

- ・お手入れをする前に、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- ・絶対に水に浸けないでください。

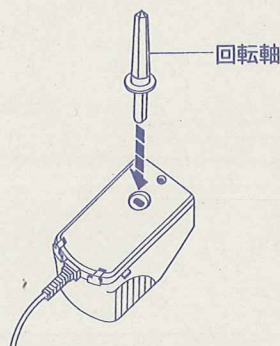
乾いた柔らかい布で拭きます。汚れが落ちにくい場合は、布をぬるま湯に浸し、かたく絞ってから使います。



フタ、回転軸の外し方



- ①電源コードがある方を手前にして、利き手側に回転軸がくるようにする
- ②利き手の親指をフタのへりにかけ、残りの指で回転軸を握る
- ③親指でフタを矢印の方向に強く押す



※取付けの際は、先に回転軸を取り付けてください。

アイスクリーム 保存の要領

1. 保存温度は、-18℃以下。保存容器は、清潔でちゃんとフタの閉まるもの
2. 調理日とアイスクリームの種類を明記しておく
3. 保存期間の目安

・加熱していない材料を使ったアイスクリーム1週間
・加熱した材料を使った2週間
・シャーベット1~2週間

アイスクリームがうまくできない場合

アイスクリームがうまくできない場合は、以下の事項をできることからチェックしてください。

	以下の点をお調べください	処 理 方 法	
アイスクリームが固まらない	冷凍庫	・ 温度調節ダイヤルが「通常」のまま	・ ダイアルを「強」にする
		・ 庫内に霜がある	・ 事前に、必ず「霜取り」をしておく
		・ 食品の詰め過ぎ	・ 冷気の循環をよくするために、スキ間をつくる
	保冷ポット	・ 冷凍時間が短い	・ -18℃、温度調節ダイヤル「強」で8時間以上が必要 ※-18℃が保てない場合は、材料の分量を300ccにする
		・ 開口部をふさいだ	・ ポット内側に冷気が入るように開ける
		・ 冷凍中、ポットを寝かしたり斜めにしていた	・ 内部の保冷液が片寄るので、必ず立てて冷凍庫に入れる
		・ 冷凍庫から出して10分以上経った	・ 準備ができるまで冷凍庫に入れておく
	材料	・ 常温のまま保冷ポットに入れた	・ 作業の直前まで冷蔵庫で冷やす
		・ 分量が多過ぎた	・ 付属のレシピ集を参照し、分量を600ccまたは300ccにする

※市販のアイスクリームに比べ、出来上りは空気を含んでやわらかめです。

仕 様

製品名称／型式番号		デロンギ アイスクリームメーカー／IC4000					
定格	電 圧／周 波 数	AC-100V／50-60Hz					
	消費電力／運転時間	14W／20分					
外形寸法／重 さ		高さ215×幅190×奥行190mm／2.2kg(各部品含む)					
保 冷 ポ ッ ト の 容 量		1.1L					
部 品 名		保 冷 ポ ッ ト		回転軸	モーター部	フ タ	ペラー
材 料		表 面	内 側	アセタール 樹 脂	ABS樹脂	AS樹脂	アセタール 樹 脂
		ポリスチレン	アルマイト加工				
保 冷 液 (保冷ポット内)		カルバミン溶液					
電 源 コ ー ド の 長 さ		1.4m					
付 属 品		レシピ集(大川雅子 著)					

アフターサービス

- 使用中に異常が生じたときは、ただちに電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いてください。その後、お求めになった販売店が弊社サービスセンター(下記参照)にご相談ください。
- 万一故障した場合は、保証書に記載されている販売店に 1) お求めの時期 2) 製品名称と型式番号 3) 故障の状況 —— を連絡のうえ、修理を依頼してください。
- 宅配便などを利用して、直接弊社サービスセンター(下記参照)に返送される場合は、必ず故障の状況を記したメモを同封くださるようお願いいたします。
- 保証期間中(1年)は、保証書に記載されているものについては無償で修理いたします。ただし、使用上の注意を無視しての故障、規格外に改造したものなどはその限りではありません。また、保証期間を過ぎたものについては、有償で修理いたします。
- 真心点検について――



保証期間が過ぎて、気になる点がございましたら、安全のために専門技術者による点検(持込み)をお勧めします。点検の依頼方法、料金等につきましては、弊社サービスセンター(下記)までお問い合わせください。

購入年月日を下のお客様メモ欄にご記入ください。真心点検の目安になります。

以上、アフターサービスについてご不明の点があれば、お求めの販売店が下記までお問い合わせください。

デロンギ・ジャパン サービスセンター (受付時間▶土、日、祝日を除く毎日 9:30~18:00)

- 横浜：〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫(株)内 4号ビル

修理について **Tel.0120-804-280**
お問い合わせ **Tel.0120-064-300 / Fax.045-450-3291**

- 大阪：〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-21-25

修理について **Tel.0120-692-885**
お問い合わせ **Tel.0120-692-880 / Fax.06-6368-2881**



Recycled Paper Printed with Soy-ink.
再生紙、ソイインクを使用しています。

<お客様メモ>

購入年月日：平成 年 月 日

購入販売店名：

住 所：

Tel.：

DeLonghi

デロンギ・ジャパン株式会社

本 社：〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル Tel. 03-5256-6321(代)
大阪支店：〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-15 ニュー備後町ビル Tel. 06-6263-6116(代)